

99-57

問題文

弁膜症を合併しない心房細動の症例において、抗凝固療法の必要性を判断する上で、重要性が低い合併症はどれか。1つ選べ。

1. 高血圧
2. 心不全
3. 糖尿病
4. 貧血
5. 脳塞の既往

解答

4

解説

心房細動とは、不整脈の一種です。血液循環が滞ることで血栓ができやすくなり、できた血栓が血流に乗って脳梗塞などへつながる恐れがあります。

心房細動において、抗凝固療法を開始するかどうか CHADS₂ スコアという指標がよく用いられます。CHADSとは、脳梗塞の危険因子の頭文字です。心不全、高血圧、年齢、糖尿病、脳梗塞や一過性脳虚血発作が、脳梗塞の危険因子です。貧血は、重要度が低い合併症であるといえます。

以上より、正解は 4 です。